

このコーナーでは、市内各地で行われるイベントや市民の活動をご紹介します。皆さんの身近で行われる楽しい催しなどありましたら、総務課広報広聴係(☎43-7025)までお知らせください。

バラまつり(石田ローズガーデン、6月16日)

巨岩「石の塔」をバックに



石の塔登山とホラ吹き大会見学ツアー (6月4日)

大館市と青森県大鰐町の交流イベント、石の塔登山と万国ホラ吹き大会が開かれ、参加した61人は神々しくそびえ立つ巨岩に圧倒されながら、新緑の大自然を満喫しました。

石の塔は高さ24m、周囲74mの巨大な岩。「石の塔を見ないうちには大きな話をしてはいけない」との言い伝えがあり、また、古くから「石神様」と呼ばれ眼の神様として信仰されています。田代側登山口からは、登り始めて約1時間ほどで到着。大鰐町側へ下山したあと、ホラ吹き大会を見学し、ホラ吹き名人たちの奇想天外な大ボラを、時間の経つのも忘れて楽しみました。

歴史の山道と新緑を満喫



会には、市内外から約40人が参加。秋田杉の天然木の間を吹き抜ける風の中、明治天皇の巡幸に合わせて馬車道として作られた明治新道などをたどりながら、約4kmのコースを2時間半掛けて歩きました。

矢立峠散策会 (5月22日)

新緑の矢立峠で散策会が行われ、参加者はいにしへの街道に思いをはせながら、森林浴を満喫しました。

ブナ林の木漏れ日を浴びて



竜ヶ森山開き (6月1日)

比内地域と北秋田市鷹巣地域の境界にまたがる竜ヶ森(標高1049・8m)の山開きが行われ、初夏の好天の中、比内コースから愛好者約80人が山頂を目指しました。中腹では、ブナの原生林が愛好者を歓迎するかのように、木漏れ日と緑のシャワーでお出迎え。その美しい景観は、愛好者の疲れを癒しているようでした。山頂では鷹巣コースからの愛好者と合流し神事を行いました、シーブンの安全を祈願しました。

各地区で運動会 (6月12日)

絶好の天候となったこの日、市内各地区で運動会が行われ、参加者は心地良い汗を流しました。

釈迦内地区では、釈迦内小学校グラウンドを会場に、子どもからお年寄りまで地区の住民約450人が参加。ケツ弾力リレーなど趣向を凝らしたさまざまな競技が繰り広げられ、応援席からは大きな声援が上がっていました。

手をつなぎ親子リレー

